

平成29年度 長野市 P T A 連合会

# 単位 P T A の活動アンケート

---

長野市 P T A 連合会  
保護者代表者特別委員会

長野市PTA連合会 保護者代表者特別委員会では、平成29年度の活動の中で

(1) 学級PTAの活性化と運営支援に向けた取り組み

(2) 社会全体で子ども達を育てる“地域の教育力”向上を目指した魅力ある活動の探究

を、重点項目として活動してまいりました。

その一環として、PTAや学校・家庭・地域が協力した特徴ある取り組みについて各単位PTAにアンケートを行い、事例の収集にご協力いただきました。

今後のPTA活動の参考に、ぜひご活用ください。

#### 【アンケート項目】

##### 1. 特徴ある取り組みについて

Q1. 単位PTAが主催する特徴ある取り組みがありましたらご記入ください。

Q2. 今年度の予定を含む、近年新たに取り組んだ活動や運動があればご記入ください。

また、活動を企画した理由があればご記入ください。

Q3. 今年度の長野市PTA連合会では、「和ごころ」をスローガンに、学校・家庭・地域が協力、連携した取り組みの拡大を図っています。PTAや育成会を含む連携した活動があればご記入ください。

(例：地域と協力した活動、学校・家庭・地区が連携した活動、育成会との連携事業など)

Q4. 社会の変化と共にPTAのあり方や活動の改革も必要とされています。取り組みとして行っているものがあれば□に印をつけてください。

##### 2. 学級PTAについてお聞きします

1) 現状の学級PTAの運営に満足していますか。また、その理由をお聞かせください。

とても満足    ほぼ満足    少し不満がある    改善してほしい

2) 学級PTAでは主に学級懇談会を行っています。取り上げてほしい課題や話題をご記入ください。(必須)

3) より良い、参加しやすい学級懇談会とするために行っている工夫があればご記入ください。

4) 今後学級懇談会を活性化させるために必要と思われる要望があればお書きください。

※アンケート回答コメント末尾のカッコ書きの数字は、単位PTAの整理番号となります。

	NO	単P名		NO	単P名		NO	単P名		NO	単P名
東部ブロック	1	松代小	西部	21	西部中	南部ブロック	41	信更小	犀北ブロック	60	裾花小
	2	清野小		22	柳町中		42	塩崎小		61	山王小
	3	西条小		23	鍋屋田小		43	篠ノ井東中		62	安茂里小
	4	豊栄小		24	芹田小		44	篠ノ井西中		63	松ヶ丘小
	5	東条小		25	古牧小		45	信更中		64	信州新町小
	6	寺尾小		26	緑ヶ丘小	46	豊野東小	65		中条小	
	7	川田小		27	南部小	47	豊野西小	66		裾花中	
	8	綿内小		28	大豆島小	48	長沼小	67		七二会小中	
	9	保科小		29	朝陽小	49	古里小	68		信州新町中	
	10	松代中		30	附属小	50	柳原小	69		中条中	
	11	若穂中		31	櫻ヶ岡中	51	浅川小	犀南ブロック		70	昭和小
西部ブロック	12	鬼無里小中	32	三陽中	52	若槻小	71		川中島小		
	13	戸隠小	33	犀陵中	53	徳間小	72		青木島小		
	14	芋井小	34	附属中	54	吉田小	73		下氷鮑小		
	15	加茂小	35	通明小	55	豊野中	74		三本柳小		
	16	城山小	36	篠ノ井東小	56	北部中	75		真島小		
	17	城東小	37	篠ノ井西小	57	東北中	76		川中島中		
	18	湯谷小	38	共和小	58	東部中	77		更北中		
	19	三輪小	39	大岡小中	59	市立長野中	78		広徳中		
	20	戸隠中	40	信里小							

**Q1** 単位PTAが主催する特徴ある取り組みがありましたらご記入ください  
(例：資源回収、バザー、伝統文化育成事業など)

## 比較的多くの単位PTAで行われている取り組み

- ・PTAバザー (11:学校文化祭で地域農産物を販売) (59:学校文化祭時に高校と合同で開催)  
(72:クイズラリーも開催)
- ・資源回収
- ・PTA作業/環境整備 (4:PTA作業に高学年児童も参加)
- ・PTA研修会/講演会
- ・救命救急法講習
- ・通学路の旗振り当番/見守り
- ・あいさつ運動 (11:小・中で連携)
- ・夏休みプール開放・当番
- ・給食試食会
- ・歓送迎会 (61:3月に慰労会兼送別会)
- ・親子レクリエーション
- ・文化教養講座
- ・運動会のPTA競技
- ・地区懇談会
- ・安全マップ作成
- ・読み聞かせボランティア
- ・PTAコーラス
- ・学校文化祭での作品展

## 特徴のある取り組み

### 【地域・PTAの方を講師に行うイベント】

- ・加茂チャールーム：地域の方を講師に親子参加型の授業(15)
- ・ゲームや工作を通して、親子や友達同士で楽しめるイベントを企画(17)
- ・古牧フェスタ：PTA会員へ職業・趣味・特技を活かしたブースを募集、子ども達が職業体験を行う(25)
- ・親子注連縄作り(41)
- ・親子の日：外部講師や先生が講師の親子参加型講座(60)

### 【その他のPTAイベント】

- ・真田宝物館見学(10)
- ・花火大会(14)
- ・焼きいも大会(14)
- ・餅つき大会(14)
- ・親子ニジマスつかみ取り大会：プール清掃を兼ねて(49)
- ・槻っ子ゆめ広場：児童が喜ぶイベント(52)
- ・徳間の里まつり：催し物・バザー・近隣事業所出店・人形劇(53)
- ・安茂里小祭り：児童や親子、先生など有志が出店、会場内通貨を用いて経済の仕組みを学べるイベント(62)
- ・裏山プロジェクト：学校の裏山を利用し、NPO法人の協力の下、自然体験学習・レクリエーションなどを行う(63)

### 【その他の活動】

- ・所有林・学有林の整備(3) (62)
- ・PTA親バンド：音楽会で母親コーラスと共演(7)
- ・全校ラジオ体操(8)
- ・給食センターの見学(10) (15) (71)
- ・学校HPを利用し、PTA活動の告知・報告(15)
- ・子どもびんずるへの参加(23)
- ・おやじの会(30:附小応援団)
- ・長距離記録会への協力(45)
- ・運動着リサイクル(48)
- ・トイレぴかちゅう大作戦：PTAと職員で校内すべてのトイレを徹底的に清掃(58)
- ・生徒と語る会：生徒会役員・先生方・PTA役員が作業をしながら懇談。終了後、流しそうめん等で交流(77)

## Q2 今年度の予定を含む、近年新たに取り組んだ活動や運動があればご記入ください

## 【信州型CS(コミュニティースクール)】

- ・お仕事体験(2)
- ・若穂CS：地域・小学校・中学校が連携した取り組みを行い、子ども達の健全育成を図る(11)
- ・協力(31)
- ・学校ボランティア・CSを含む地域の方も参加して行う学校整備(40)
- ・学校応援ボランティア(花壇・図書館・学習支援等)(74)

## 【ワークショップ/イベント】

- ・歴史探索ツアー：地域の歴史に詳しい方をコーディネーターに、親子で参加するイベント(7)
- ・子どもびんずる参加。地域の行事に参加し郷土愛を育めるように。市P連定期総会でのお知らせがきっかけ(23)
- ・児童生徒の減少に伴い、小・中学校の今後について検討する会が発足。学校・地域と連携しワークショップを開催予定(39)
- ・地域の方を講師に招き、親子注連縄作り(41)

## 【リユース/リサイクル】

- ・運動着リユース(48)(49)
- ・学用品リユースを計画中(54)
- ・児童や、参観日の際に保護者が持参する形態とは別に、学校と校外1ヵ所を拠点とする資源回収を行う予定(52)

## 【あいさつ運動】

- ・毎月初めに正門前であいさつ運動(56)
- ・PTA役員が中心で行う月一度の朝のあいさつ運動に子ども達も参加(70)

## 【PTA活動への積極的参加のため】

- ・新入学児童保護者向けのPTA活動説明会(H30入学の保護者対象、2月実施予定)(4)
- ・PTA作業を年2回開催。父親のPTA参加機会を増やし、関心を高めてもらうため(15)

## 【他】

- ・「若穂少年少女スポーツカルチャークラブ」の指導・育成を地域に依頼(11)
- ・全校自転車通学に伴い、交通安全指導と見守りを行う(11)
- ・長野びんずる参加：昨年度まで学級・学年単位で参加していたが、全校の保護者・児童が参加できるように「おやじの会特別委員会」が企画(17)
- ・歴代のPTA役員(主に父親)の交流会を年数回開催。横と縦のつながりを大切に、情報交換の場とする(20)
- ・周年事業の企画・準備(20)(22)(25)(65)(71)
- ・おやじの会で運動会参加(児童と一緒に大玉送り)(28)
- ・経費削減の目的で、業者に依頼していたカーテンのクリーニングをPTA会員で行うことにした(52)
- ・PTA新聞の一部分を保護者委員会発行新聞と一部合作。発信内容の充実と負担軽減のため(62)
- ・PTA活動での事故防止に努めた(78)

## 【PTA活動の見直し】

- ・保護者が多忙のなかで新たな活動や運動は不可能。PTA活動や運営の効率化を進める(小)
- ・保護者や教職員の負担軽減のため、PTA活動の見直しが課題(小)
- ・少人数地域の役員活動の免除検討(小)

※特になし(小20校、中6校、小中1校)

**Q3** 学校・家庭・地域が協力・連携した取り組み、PTAや育成会を含む連携した活動があればご記入ください  
(例：地域と協力した活動、学校・家庭・地区が連携した活動、育成会との連携事業など)

### 学校・家庭・地域が連携した活動

- CS／学校支援ボランティア ●あいさつ運動 ●資源回収
- 地区懇談会 ●登下校の見守り活動 ●バザー

- ・地域を交えた通学路の草取り・参観日での学校清掃(2)
- ・地域文化祭：区長会・公民館・学校・PTAが協力し、小学校の体育館を会場にして芸能発表や学習発表を開催(4)
- ・若穂CS：若穂住民自治協議会 青少年育成委員会が主導にて、信州型CSの地域版を発足。H30年度より活動予定(11)
- ・運動会、社会体育(22)
- ・親路の会(学校環境整備活動)、鍋屋田コールアカデミー(地域合唱団)、鍋屋田の子どもを語る会(23)
- ・にとはちさまの公演(緑ヶ丘小・古牧小と隔年開催)(27)
- ・地域公開授業(36)
- ・学校・PTA・地域の7団体の合同講演会(毎年1月開催)(48)
- ・吉田びんず(吉田地区住民自治協議会が主催、地区連・クラス連の他、PTAが出店。児童の作品展示)(54)
- ・地域のお祭りにおける運動会演目の披露。  
校内運動会の際に、地域の甚句を全校(学校・家庭・地域)で実施(63)
- ・川中島フェスティバル、交通安全教室(71)
- ・ふれあい広場(70)
- ・学年レクリエーション(74)

### 学校との連携

- ・児童会のスローガンをPTA歓迎会で発表し、心をひとつにできました(1)
- ・山の感謝祭(3)
- ・学校と家庭：PTA作業、ふれあい祭り(51)

### 地域との連携

- ・ニジマスつかみ大会(3)
- ・夏祭りで各支部対抗の親子大縄跳び大会を実施(7)
- ・松代観光案内、ゴミゼロ運動、真田まつり、大室古墳群まつり等(10)
- ・学校周辺の農家でりんごなどの農業体験、介護施設で交流会(37)
- ・三千石祭り、ゆめっ子祭り、そば祭り、文化芸能祭、森林体験学習、大根プロジェクト、椎茸駒打ち  
わらわら合宿(信大生と1週間合宿)(39)
- ・冬期学級(51)
- ・地域のコミュニティ若槻主催「コミ若ジュニア体験広場」にPTAで協力参加(52)
- ・公民館主催の文化祭への協力、地区内の小学校PTAとの連携(55)
- ・灯籠作り(商工会からの依頼、高学年作成)、地元の高校の生徒との遠足、ジャンボかぼちゃ作り、(低学年)  
老人ホームへの慰問(64)

### 育成会との連携

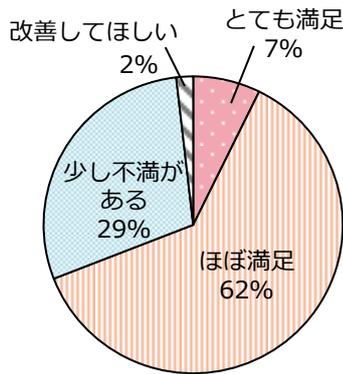
- ・真田まつりへの参加、きのこ収穫(3)
- ・魚つかみ大会：河川及び公園を使用し、事前に公園を管理している区長会の草刈・清掃活動に協力している。  
運営は育成会と共催(4)
- ・育成会と連携し、球技大会を開催(8)(9)
- ・育成会と花火大会・夏祭り(14)
- ・育成会活動への校外部員の参加・協力(49)

### 学校と地域の連携

- ・地域ボランティアの方とクラブ活動、6学年の菊作り(16)
- ・戸隠っ子応援団：地域の諸団体や保小中高が繋がり、交流や地域全体で子どもを育てるしくみを作り上げている(20)
- ・子どもフェスティバル：住民自治協議会が主催、小中学校の子ども達(有志)が実行委員となり、全校に声をかけている(21)
- ・学校評議員会を活用して、地域住民の意見を取り入れるしくみがある(30)
- ・川中島フェスティバル(2年生)、篠ノ井共和寮祭(5年生)、茶臼山フェスティバル(3年生)(38)
- ・運動会は地域の運動会と合同(40)
- ・知新の会：地域の方を講師として指導していただく(77)



1) 現状の学級PTAの運営に満足していますか？



	小学校	中学校 (小中学校2校含む)	全体
とても満足	3校	1校	4校
ほぼ満足	26校	9校	35校
少し不満がある	12校	5校	17校
改善してほしい	0校	1校	1校
計	41校	16校	57校

※回答なし：小学校3校あり  
 ※中学校1校で学年毎での回答があり、それぞれの意見を反映し3校分としている

**とても満足**

- ・多数の保護者が参加している(小)
- ・小規模校なので連絡や話し合いがスムーズです(小)
- ・学級長を中心に、まとまりのある懇談会が年4～5回開かれています(中)

**ほぼ満足**

- ・細かい情報などが得られる(小)
- ・小規模校のため、意思疎通・情報共有が良好(小)
- ・小規模校ではあるが、ほぼ全員の保護者が毎回参加してくれている(小)
- ・懇談会を行うのはほぼ授業参観後なので、兄弟関係があり全員参加の懇談会ができていない(小)
- ・各々の学級の状態に応じて運営されています(小)
- ・今年度の学校のテーマが「親も子どもと一緒に何かをやろう！」というテーマです。6年生は親子レクリエーション等、親子で一緒に夕飯作りや肝試し等ができてよかったと思います(小)
- ・学級懇談会では、主に子ども達の様子を担当の先生から教えていただいています。学級会長は親子レクリエーションの計画・実施や懇親会など、クラスの親睦を深めるためにとってもよくやっています(小)
- ・来年度の副会長もとても理解のある方で、安心して任せられる(小)
- ・活動自体は問題ないが、活動した内容をもっとPTA会員の皆さんに知ってもらうための情報共有手段がないのもったいない(小)
- ・学級部が限られた時間の中でありながら頑張ってくれている様子が伝わってくるから(小)
- ・家庭数が少ない中、協力し合い活動できてます(小)
- ・少人数の学校なので、一人ひとりの意見をしっかりと聞くことができ、親同士のコミュニケーションもしっかりとれていると感じる(小)
- ・参加は強制ではなく都合のつく保護者のみで、クラス毎に取り組む課題が違うため、注力できる(学級懇談会)。どの方もとても積極的で、責任をもって取り組んでいます(小)
- ・各学級会長が中心となって情報交換を行っています(小)
- ・皆さん大変協力的なのでそれだけでも感謝です！こなしているだけ・・・の意見もありますが、お忙しい中よくやっているといます(小)
- ・各家庭の協力を得て活動できていると思う(小)
- ・茶話会等の懇親会を行い、クラス内で学校や子ども達のことをについて話ができる(小)
- ・どの学年・クラスも、クラスの3名の役員がご自分のクラスのため、親身になっていると感じます(小)
- ・他の保護者や先生との良い意見交換の場となっている(小)
- ・学校での生活の様子が直接聞くことができるため(小)

## ほぼ満足

- ・学級PTA内で先生からクラスの様子等を詳しく聞くことができるのでいいと思います(中)
- ・半数とはいかないものの、毎回役員以外の方の出席があるので先生との意見交換もできている(中2学年)
- ・必要事項を主に連絡いただいている(中3学年)
- ・限られた時間においては学校からの情報提供がメインとなることは仕方ないが、それが大切なことでもある。個人的な情報交換は各々やっている。(少規模校なので可能か?)(中)
- ・ほとんどの家庭の人が参加していただいています。子ども達の様子がよくわかっていると思います(中)
- ・円滑に運営しているため(中)
- ・少人数のため、個々にあった対応ができている(小中)
- ・人数が少ないため情報交換がしやすい(小中)

## 少し不満がある

※以下、ほとんどが「参加者が少ない」「いつも同じ顔ぶれ」「学級懇談会の時間が短い」という意見です。

- ・毎回、参加する保護者が決まっていて、回を重ねるごとに少なくなっていく。できるだけ多くの方に積極的に参加していただきたいと思います(小)
- ・大半が学校からの連絡で、親同士の意見交換が少ない(小)
- ・各学級PTAに温度差があり、対応を検討中です(小)
- ・参加者が少ない(小)
- ・学級懇談会の参加者の不足。決まった人しか参加しない(小)
- ・役員で温度差があるので、学級PTA毎のモチベーションが異なり同じ方向性にならないので苦労しています(小)
- ・あまり参加してもらえない(小)
- ・出席するメンバーが大体決まっている(小)
- ・学級懇談会と同日に他の事業を一緒に行うので、時間が短い(小)
- ・時間があまりない(小)
- ・参加人数があまり多くなく、毎回出席する顔ぶれも同じになっている(中1学年)
- ・参加する人がいつも決まっている。来ない人は毎回来ない(中)
- ・参加人数が少ない。話し合うには時間が短い(中)
- ・集まる人数が学級の半数以下なので、情報交換等が難しい。お互いをあまり知らず、意見を出しづらい(中)
- ・出席者が少ない(中)
- ・参加者が少ない(中)
- ・授業参観・講演会などと一緒に日程のため、学級PTAの時間があまりとれない(学校側と相談中)(中)

## 改善してほしい

- ・年に4回の授業参観の後に学級PTAを行います。とにかく参加者が少ないです。内容(クラスの現状など)によっては、本来来ていただきたい保護者の方が欠席され、結局何の改善にもならないという声があります(中)

## その他/チェックなし

- ・父親としての関わりが希薄であったことが、学校・母親の方々との活動を通じて解消できたことはよかった(小)
- ・親子レクの日程が合わず苦労したので、全学級行うのではなくクラス替えがあった学年だけに限定する等の検討が必要(小)

※理由としてあげられた意見は、ほとんどが学級懇談会に対してのことでした。

学級PTAの主な活動は学級懇談会ですので、学級PTA=学級懇談会と考える単位PTAが多いようです。

## 2) 学級懇談会で取り上げてほしい課題や話題をご記入ください

## ※主なものは下記の通り(1校で複数の意見がありましたので点数としています)

- メディアとの関わり方/情報モラル/SNS/家庭でのルール (15点)
- 家庭学習の取り組み方/勉強方法 (9点)
- 学校での子どもの様子/クラスの様子 (9点)
- 家庭での子どもの様子/放課後の過ごし方/休日の過ごし方 (7点)
- 思春期・反抗期の子どもの接し方 (6点)
- 進路/高校 (4点)
- 食育/朝食/お弁当/料理全般 (4点)
- クラスの方針 (3点)
- おこづかい (2点)
- 習い事/塾 (2点)

## ■他

- ・家庭と学校との連携・協力(小)
- ・発達障害(ADHD関係)の知識と理解(学校全体のPTAとしても。市P連でも取り上げてほしい)(小)
- ・どうすれば父親が参加しやすいのか(小)
- ・運動着での登校の実施についての意見(小)
- ・CSへの参加、学校・子どもへの意識(小)
- ・災害時などの安全対策について、学校と保護者がよく話し合っておくことが必要(小)
- ・親から子ども、子どもから親に対して思うことなど。事前にアンケートをとり、結果から話し合うテーマを決める。親子の意識の違いが見えてきて面白いと思いますし、自分としても勉強になると思います(小)
- ・本を読む習慣づけについて。子どもの自立心を養うことについて。親子でできる屋外体験型の学びについて(小)
- ・親子のコミュニケーションで工夫していることや心がけていること。我が子にどんな成長をしてほしいか(小)
- ・いじめをなくすこと、各自の価値観の違いを理解すること(小)
- ・宿題をやる気にさせる言葉(小)
- ・外国との文化交流について(子どもに外国への興味をもたせる)(小)
- ・子どもからのサイン(SOS等)のみつけかた(小)
- ・子ども達が仲間としてどう関わりあいをもっているか(小)
- ・社会体育への考え方(小)
- ・教育課程の変革に伴う指導方針の変更内容(小)
- ・校外で発生した生徒間トラブル等の事案に関する状況説明、及び学校・家庭・地域の対応策について(中)
- ・親として困難に思うことなど(中)
- ・部活動について。保護者の悩み等、保護者の勉強会。子どもに人間力をつけさせるには(中)
- ・人権教育(小中)

## ■要望

- ・学級の様子は画像記録などで知りたい(小)
- ・参加しやすい、魅力のある話題(小)
- ・参加者が多ければ分散会にして話しやすい状況が良い(小)
- ・保護者が日頃感じているPTAの疑問などを正直に言ってほしいです。他人事感が強すぎるので、関わっている以上オープンになってほしいです(小)
- ・これまで取り上げたテーマでも最新の情報を入れて繰り返し行うことがいいと思います(小)
- ・子どもに関する意見交換などでも、今までと違う方法など試みてほしいです(小)
- ・各家庭での悩み事などを話しあえる場作りが大切で、子育ての悩みを共有し合える場であってほしい。担任の先生が目指している方向性を明確に示してもらって、それを保護者と共有し同じ方向に向かっていくことが理想的(小)
- ・進路については、先輩・保護者から話を聞けると参考になるかも(中)
- ・各クラスの問題点を話し合い改善していきたい(中)
- ・不登校、母子父子家庭の保護者がPTAに積極的に参加することが大事だと思う(中)
- ・参加者が少ないことが毎年の課題です(中)

## ■特にはない

- ・児童数が1学級10人未満の学級が大半で普段から十分に意思疎通ができており、特に問題となる話題はない(小)
- ・各学級や学年PTAの自主性を尊重しているため、特に問題はない(小)
- ・学校行事前などに開催されているのでその都度に課題や話題があるので、特に希望はありません(小中)

## 3) より良い、参加しやすい学級懇談会にするために行っている工夫があればご記入ください

- ・何かを強制するのではなく、学級会長が積極的に担任の先生とコミュニケーションをとって進めていくように学級部の会議で声掛けし、役員の仕事が楽しいと思えるように、常に明るい場作りを心掛けています(小)
- ・学級会長を中心として、担任の先生と事前に懇談内容を検討してくれている。親睦会も学級単位で毎年行い、先生も含めて親睦を深めてもらっている(小)
- ・授業参観日を低学年と高学年に分けて、参観日に合わせて学級懇談会を開催している(小)
- ・短い時間の中で、全員が意見できるよう進めています(小)
- ・出席率が高く、兄弟関係で他クラスに行っている方以外はほぼ全員参加です。学年ごとに優先時間を決め、兄弟全員の学級懇談会にスムーズに参加できるように配慮されています(小)
- ・クラスによっては学級役員が飲み物を用意するなど、ざっくばらんとした雰囲気を作っている。クラスの先生とテーマを話し合い、その学年にあった懇談会を行っている(小)
- ・学級部でワールドカフェ等を実際に行い、各学級懇談会にて実施する(小)
- ・幼稚園等のお迎えがある方は途中退席でも大丈夫です、との声掛け。  
学年・学級通信の写真をカラーで見せていただけるように、先生に相談する。  
挙手をして意見を言うことが苦手な方もいらっしゃるので、橋から順番に…など全員が発言できるようにする(小)
- ・先生も一緒にアイスブレイキングを行うなどしています。全学級で席札を用意しました(小)
- ・意見を出しやすい雰囲気作り(ミニゲームを交えた進行)。グループワーク(小)
- ・年度初めに計画を綿密に立てている(小)
- ・事前に役員へ進行内容等をメールで発信しています。また学級懇談会や学級PTA活動の意見要望を引き継ぐ予定(小)
- ・事前に正副学級会長に資料を渡し、スムーズに行えるように努力している(小)
- ・クラスによってではありますが、事前に懇談会内容の打ち合わせを行って開催しています。  
司会側の話振りによって話しやすい環境を作っています(小)
- ・役員になり参加した研修会では、懇談会を面白くさせられるようなヒントをいただくことができました。  
そのような研修会の感想や懇談会への提案などを学級長と話したりしました(小)
- ・PTAの仕事内容など、質問などを聞いた(小)
- ・学級PTAの後、正副学級会長が集まり、今後の課題やいろいろな勉強会を行っています(中)
- ・年に1回(1学期中に)保護者懇親会を開催する(中)
- ・PTA行事の周知活動(お便りの他、部会・委員会等で呼びかけ)に力を入れ、PTA行事の参加や学級単位の親睦会を通じて親交を深めてもらい、参加しやすく楽しい雰囲気の中で話ができる学級懇談会を目指しています(中)
- ・参加した人たちが話しやすいように、会長が率先して話してから全体に振るようになっています(中1学年)
- ・先生の発案で、子ども自身が書いた席札を机の上に置いて、誰の保護者かわかるようにしてあります(中2学年)
- ・事前に話題について告知することがある(中)
- ・年に1～2回クラスの懇親会が行われ、食事しながらざっくばらんな意見を言える場を設けている(中)
- ・授業参観の後に必ず行っていますが、より明確に懇談会があることを伝えている(中)
- ・各クラスでテーマを決め、グループワーク形式で行っている(中)
- ・意見が出ないような時は、まず自分(進行役)が話をする。また、先生にも話をしてもらおう(中)
- ・事前に学級会長が担任の先生と議題について検討し、各クラスの保護者に連絡をする方法を進めていますが、それが参加人数の増加に結びつくわけではないようで、うまく機能していません(中)
- ・少人数ですが参加率は年間を通して98～100%なので、皆様のご協力だと思います(小中)
- ・担任から、授業の様子や学校で児童生徒が活躍している様子をスライドショー等で解説してもらった後、家庭での生活習慣等テーマをしぼって話し合いをする(小中)

## ■今後行いたい取り組み

- ・今後、学級懇談会中に子どもを預けることができないか学校に相談したいと思います(小)
- ・来年度から、テーマを決めて話し合う時間をつくってもらおうよう、学級会長さんにワールドカフェ等の提案をしたいと思います(小)
- ・予め話し合う内容を提案しておく等、工夫が必要。その場所では意見が全く出なかつたりするが、あとから思い出すことが多いため(小)

## 4) 今後学級懇談会を活性化させるために必要と思われる要望があればお書きください

- ・学校での子どもの様子の報告が主体となることが多いようだが、保護者からもたくさん発言を聞けるよう、家庭での悩みや親子関係などについても意見を出し合い、できれば、さらに地域も巻き込んで子ども達を中心とした地域作りの輪を広げられたら素晴らしいと思う(小)
- ・学級懇談会開催日に、保護者が関心のあるイベントや講演会等を開催する(小)
- ・親として知ってほしい知識・情報の最新のものを提供してほしい。  
同じ時間に集まることが難しいのであれば、HP等を使い情報の提供だけでもしたいと思います(小)
- ・とにかく出席率を高く(小)
- ・保護者が「出たい」「出なければ」と思う内容が必要(小)
- ・いつも学級懇談会に参加する人は決まってしまう感じなので、いつも参加しない人が参加したいと思うヒント・コツなどがあれば教えていただきたいと思います(小)
- ・興味をもってもらうため、懇談会のテーマを事前に通知しておく(小)
- ・部長など役員は研修会や講演会に参加して楽しいお話を聞いているので、その内容を共有したりテーマにつなげられるような流れがつくれればと思います(小)
- ・未就学児がいる家庭はお迎えのために参加できない場合もある。また、習い事があるため参加されない家庭もある。時間が短いため、ゆっくり話した感もないのが現状です。土曜日などに時間をとり、親同士でゆっくり語り合える時間がほしいと思います(小)
- ・父親の参加。PTAへの理解(小)
- ・何かテーマを決めて意見交換すればよい(小)
- ・学級会長等、実際に学級懇談会を企画する役員の定期的な研修の実施(小)
- ・学校での子どもの様子で家庭学習のことだけではなく、子育てに関する話を話し合ったりする。  
同じ歳の子どもをもつ親として、違う目線から色々な意見が聞けると思います(小)
- ・先生も一緒に、話し合いやアイスブレイキングに参加してもらうことが活性化のポイントだと思います。  
また、内容については事前にテーマを決めておくことで話し合いが活性化されると思います(小)
- ・学校への要望ですが、クラスマッチを参観形式にしたらどうでしょうか。クラス単位での応援の一体感や感情の共有ができて、学級懇談会活性化のよいきっかけになると思います(小)
- ・実際参加してみると、保護者の皆さんと仲良くなれたり、先生から学校での様子が聞けたりメリットが多いので、もっとアピールできればと思います。また、「一人ひとこと」を言うのが嫌だという保護者もいるので、参加しやすい雰囲気作りも必要(小)
- ・忙しくても学級懇談会に出るメリットが明示できればいいのですが、難しいです(小)
- ・学級懇談会の情報が同じ学校内でも共有されていない。更に他校への共有もない。  
市P連として特に不登校・いじめ・学級崩壊等の情報の共有、改善案など効果のあったものなどの情報や実績の蓄積がない。当然フィードバックもない(小)
- ・事前準備による話題提供だと思います(小)
- ・参加人数を増やすことを目的として、学級懇談会の話題を親しみやすいものにする(小)
- ・出席率を上げることが課題だと思われます。まずは少数の出席者の方たちに「楽しかった」「いつもと違った」と思ってもらえることかた始まると感じていますが、明確に案が出せないのが正直なところです。  
企画に対してみんなで話し合う場をもう少し設けた方がよいのかもしれません(小)
- ・高学年の参加率をアップするためにはどうすればよいか(小)
- ・予めある程度テーマを決めているが、だいぶネタ不足のため他校の懇談会テーマも共有できるとありがたい(小)
- ・学級懇談会の参加者が全クラス非常に少ないです。また参加されているかたはいつも同じメンバーです。  
これが一番の課題です。どうすればたくさんの保護者が参加してくれるのか、方法を知りたいです(小)

次頁へつづく

- ・学校での生徒の様子を映像で観ることができるようにしたらどうでしょうか(中)
- ・母親のみでなく、父親を参加させるための工夫が必要だと思います(中)
- ・保護者の皆さんが学級PTAに来て良かったと思える企画が必要だと思います。それには運営する側の企画力や勉強が必要だと思います(中)
- ・保護者懇親会を定期的に行い、保護者間の親睦を深める。情報交換等(中)
- ・学年懇談会で帰る方が多いので、「授業参観→学級PTA→学年PTA」の順番にしてみてもどうか(中2学年)
- ・男性の保護者の方にも参加してもらうにはどうすればいいかの検討(中)
- ・アイスブレイクを懇談会の最初に取り入れる(中)
- ・中学生となると参観日そのものに来校する保護者が少なく、学級懇談会の出席者はさらに少ないというのが現状です。学校なりPTAは、学校での子ども達の様子を良いことも悪いことも含めて保護者に知らせ、もう少し危機感をもってもらえるようにしないと、関心のある保護者だけがいつも参加するというような、参加しても特に何も得るものがない懇談会になってしまいます(中)
- ・母親だけではなく、父親も集まりやすい環境をつくった方がいいと思う(中)
- ・学校側からの大事なお知らせ等があれば、参加しなければという気持ちになり活性化するのではないかと思う(中)
- ・学級会長が各種研修会に参加した報告と、保護者の方々から悩みなどをアンケートを取り話し合うテーマを決める。学級懇談会では参加者一人ひとりの考えを尊重し、参加者の個人的な情報は守ることを確認する(小中)

以上